

基本的な考え方

- 『「行財政運営方針」後半期（H30～R2）の取組』に沿って施策・事務事業の取捨選択やスクラップ・アンド・ビルドを徹底し、**歳出の削減・効率化**を図る。
- 「北海道・新時代」の実現に向けた取組を本格化させるため、「**令和2年度政策検討の基本方針**」に**基づく優先度の高い施策に、限りある行財政資源を効果的・効率的に配分**。

本年度の主な変更点

【新たな取組】

- 既存事業の見直しのためのインセンティブの導入**
既存事業について、創意工夫による積極的な事業の組み替えやスクラップアンドビルド等を促進するため、**目標額を上回る削減を行った場合に、要求枠を上乗せ**。
- 民間資金獲得に対するインセンティブの導入**
施策効果を高める観点から、**民間等の外部資金を活用した事業構築を促進**するため、令和2年度に**新たに獲得した(する)寄附額に応じて、各部局配分枠を上乗せ**。

【定期的な見直し】

- 使用料・手数料の一斉改定(4年毎)**
前回改定(H28)から4年が経過したことを踏まえ、サービス提供原価をゼロベースから再精査した上で、社会情勢の変化に応じた**適切な単価に改定**。

編成日程

12月18日
「政策検討の基本方針」通知
予算編成方針通知

1月中旬
総務部長調整

2月上旬
知事査定

2月下旬
知事記者発表
第1回定例会開会